

科目名	フランス語 II		英文表記	French II		平成24年3月6日			
科目コード	4009								
教員名: 金城 豪 技術職員名:						作成			
対象学科/専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間			
全学科	4年	選	履修	1単位	講義	後期			
科目目標	フランス語、及びフランス語圏の文化へのより深い理解と興味を高める。								
総合評価	中間・期末試験の成績を60%、課題30%、授業への積極的な参加を10%として評価する。								
達成度目標と評価方法	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法					
	①	フランス語の発音と綴り字の関係を理解し、正確な発音を習得する。	⇒	正しい発音をすることができるか、毎回講義中にチェックする。					
	②	基本的な文法事項を理解し、応用することができる。	⇒	正しく文法事項を理解できているか、随時小テストを行い評価する。					
	③	「読む」「書く」「聞く」「話す」という4つの力を総合的に身に付ける。	⇒	講義中の活動及び小テスト、中間・期末テストの内容を考慮して評価する。					
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	機械システム工学	情報通信システム工学	メディア情報工学	生物資源工学
		◎		○	JABEEプログラム教育目標	C-1	C-1	C-1	C-1
授業概要、方針、履修上の注意	フランス語 I に引き続き、フランス語の基礎を学ぶ。日常よく使われる表現をビデオやCDなどの視聴覚教材を用いながら繰り返し練習していく。 当言語理解するために必要な文法事項をテキストに沿った例文と共に解説していく。 外国語の授業は根気強く続けることが必要である。よって各自授業内容の復習と反復練習を行わなければならない。								
教科書・教材	沼田五十六他 著『カジュアルにフランス語—改訂版—』(朝日出版社) 参考図書: 多田道太郎 編『クラウン仏和辞書』(三省堂) (他にも参考図書を探す場合のキーワード: 仏語・仏検・フランス語検定)								
授 業 計 画									
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容				自学自習 (予習・復習)内容		
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
期末	期末試験								

16	フランス語 I の復習	2	オリエンテーション・フランス語 I の復習	
17	部分冠詞	2	数えられない名詞について	
18	非人称構文	2	天候・季節の表現を学ぶ	
19	動詞の活用(1)	2	第2群規則動詞の活用を覚える	
20	動詞の活用(2)	2	動詞allerとvenirの用法を学ぶ	
21	前置詞の用法(1)	2	前置詞deとàの用法を学ぶ	
22	比較級・最上級	2	様々な比較の表現を学ぶ	
23	後期中間試験	2	フランス語での口頭試験を行う	
24	補語人称代名詞	2	直接補語・間接補語について	
25	疑問形容詞	2	quelを使った疑問文について	
26	動詞の活用(3)	2	動詞pouvoir, vouloir, devoirについて	
27	命令法	2	命令や依頼の表現を学ぶ	
28	代名動詞	2	代名動詞の用法について理解する	
29	前置詞の用法(2)	2	空間・位置の表現を学ぶ	
30	後期の復習・まとめ	2	後期の復習とまとめ・試験対策	
期末	期末試験	[2]		
学習時間合計		30	実時間	22.5
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)
①				
備考欄				
(共通記述) ・ ・ ・ この科目はJABEE対応科目である。その他必要事項は各コースで決める。 (各科目個別記述) ・				

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)